



仙台城南高等学校 学校便り

# Johnnan Journal

2019年  
1月号

学校法人東北工業大学

仙台城南高等学校 入試広報室

仙台市太白区八木山松波町5-1

Tel 022-305-2111 Fax 022-305-2114

HP <http://www.sendai-johnan.ed.jp>

## 迎春～2019年 気持ちを新たに～

### 新年を迎えて



学校長 中川西 剛

皆さん、明けましておめでとうございます。いよいよ新しい年が始まりました。

さて、今年の干支は「亥」です。そうですイノシシ年です。皆さんにはイノシシのように目標に向かってまっしぐらに突き進む、そんな勢いのある一年にしてほしいと思っています。

現在の皆さんは青春期の真っ只中にあります。毎日が楽しい事ばかりでなく、将来のことや友達のことなどで不安を抱え悩む日も多いはずですが、しかし、それが青春であり、誰もが経験することです。

悩みも多い毎日でしょうが、元気が一番です。前を向き、目標に向かって、「チーム仙台城南」を合言葉に、みんなでスクラムを組みながら、みんなで励まし合いながら、一步一步、突き進んでいきましょう。頑張れ！仙台城南高生！

### 新年の抱負

生徒会長 石山 響(宮教大附属中出身)

あけましておめでとうございます。

私の新年の抱負は城南生がこれからの高校生活を過ごしていく上で抱える悩みを解消できる環境を作る事です。部活動でも、勉強でも、諦めず高みを目指す事ができる環境を作る事で、城南生のさらなる活躍そして城南高校の活性化に繋がると考えています。

これまで先輩方から教えて頂いたことをもとに、あと半年の任期を我々生徒会総務委員一丸となって日々、しっかりと取り組んで行きたいと思っています。



## みやぎの ICT 教育研究専門部会 開催

12月11日(火)、本校を会場に行われた「ICT 研究協議会」。ICT を活用した授業の有効性や可能性を探ることを目的に今年で5回目の開催となりました。今年度はこれまでの研究に加えて評価基準を明確化した10の研究授業、授業分析会、講演(「情報活用能力の育成とカリキュラムマネジメント」講師に安藤明伸 宮城教育大学准教授)、実践報告(宮城第一高等学校、支援学校女川高等学園、仙台市立七郷中学校)がありました。研究授業には滝井(仙台三高)・遠藤(多賀城高)の両教諭に加わって頂き、非常に充実した内容でした。

これからも本校がみやぎのICT教育をけん引していきたいと考えています。



## グアム方面

特進科 若佐 涼平 (西多賀中出身)

4泊5日の旅は私にとって初めての経験で、正直疲れることもありました。

まず島内研修では、「恋人岬」や「ラッテストーン公園」などが印象深かったです。また、グアム大学での研修で受けた英会話レッスンでは、先生や学生の方々の発音が早くて、聞き取れない部分が多く、苦労しました。

全体を通して学んだことは、やはり文化の違いです。特に食事の面では、一食の量の多さと脂分の多さに驚きました。現地に体格のいい人が多いのにも納得しました。ただ、様々な人種の人たちがなじんで生活をしていることも知り、互いの文化を認め合い理解を示しているのだと感じました。私たちも、言葉で上手く伝わらなくても、ジェスチャーなどで通じ合うことができ、大変有意義な経験でした。



## 関西方面



科学技術科 成田 奎介(みどり台中出身)

私が今回の研修旅行で学んだ事は2つあります。まず1つ目は、自分たちで計画しそれを実行する事の楽しさです。2つ目は、仲間と協力する事の大切さです。

班別自主研修では大津から大阪までの移動を含めて、関西を満喫する計画を立てました。研修場所からホテルまでの移動手段で地下鉄を使いましたが路線図の見方がわからなくなってしまいました。すると班のみんなと一緒に路線図を見てくれたので無事に着くことができました。知らない土地を探索し、楽しむことができました。

今回の経験で自分の中のライフスキルを磨く事ができました。これから色々な事を学び、自分の人生に役立てて行きたいと思います。

# 2 学年研修旅行

## 台湾方面

探究科 小松 宥摩 (七ヶ浜中出身)

「言葉・文化」が異なる台湾で、どんな研修旅行となるのか、ずっと前から楽しみにしていました。

大理高級中学校との交流会では、現地の皆さんが私たちを温かく迎えてくれました。フレンドリーに接してくれたおかげでとても仲良くなることができました。毎年恒例の空手演武を私が披露した時にも、場を盛り上げてくれました。

自主研修では、台湾の原宿と呼ばれている西門町や台北101ショッピングモールを訪れ、買い物や食事を通して同世代の文化を体感しました。目的地までの道が分からなくなるハプニングも、現地の人に尋ねて解決することができ、「言葉・文化」の違いも乗り越えていける自信に繋がりました。4泊5日、私にとってあつという間の研修旅行でした。



## 1 月 月間予定

1日(火) 元旦	14日(月)祝・成人の日	22日(火)~25日(金)
8日(火) 全校集会 探究/科学技術科1・2年 実力テスト	15日(火) 短縮授業	探究/科学技術科3年 後期期末試験
11日(金) 月曜の授業・短縮授業 探究学習および課題研究 発表会	16日(水) 推薦等入試・生徒休業	29日(火) 3年追試指導
	18日(金) 生徒総会・合格発表 特進科2年進研模試	30日(水)~2/1日(金) 3年追試
	19日(土)・20日(日) 大学入試センター試験	31日(木) 公立高校前期選抜
	21日(月) センター試験自己採点	